



平成25年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月30日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社
 コード番号 2198 URL <http://www.ikk-grp.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 金子 和斗志
 (氏名) 登田 朗

TEL 050-3539-1122

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第3四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	10,420	4.2	1,423	△4.1	1,398	△1.6	988	45.1
24年10月期第3四半期	10,001	15.7	1,484	95.4	1,421	99.5	681	—

(注) 包括利益 25年10月期第3四半期 988百万円 (45.1%) 24年10月期第3四半期 681百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第3四半期	69.55	69.19
24年10月期第3四半期	48.03	47.77

(注) 1. 平成24年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
 2. 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	12,711		6,793		53.4	
24年10月期	12,905		5,840		45.3	

(参考) 自己資本 25年10月期第3四半期 6,793百万円 24年10月期 5,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年10月期	—	0.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当10円00銭

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成24年10月期の配当金については、当該株式分割が行われる前の数値で記載しております。なお、当該株式分割の影響を調整した場合の期末配当金については、後述の「株式分割に伴う配当の状況の遡及修正」をご覧ください。

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,765	1.3	1,925	0.2	1,880	1.9	1,220	31.2	85.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) アイケア株式会社、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期3Q	14,939,200 株	24年10月期	14,874,000 株
② 期末自己株式数	25年10月期3Q	608,772 株	24年10月期	699,672 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期3Q	14,219,786 株	24年10月期3Q	14,193,641 株

- (注) 1. 平成24年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、平成24年10月期3Qの期中平均株式数を算定しております。
2. 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。なお、自己株式については、当四半期連結会計期間末に従業員持株信託口が所有する607,900株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

株式分割に伴う配当の状況の遡及修正

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の配当の状況は、以下のとおりであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年10月期	—	0.00	—		
25年10月期(予想)				20.00	20.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年11月1日から平成25年7月31日まで)におけるわが国経済は、新政権による経済政策への期待を背景に、為替相場、株式市況は円安、株高が進行し、製造業を中心とした一部企業収益や個人消費の持ち直し等自立的回復に向けた動きが見られ、景気は回復基調で推移しました。

ウェディング業界におきましては、平成24年の婚姻件数が66万9千組(前年66万1千組)と若干増加しており、ゲストハウス・ウェディングの需要も底堅く推移しております。一方で、専門式場やホテルのリニューアル、価格競争の激化、顧客ニーズの多様化等により、業界内の競合は厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは「お客さまの感動のために!」という経営理念に基づき、感動のウェディングを実現するため、接客力の向上を目的とした社内外の研修、営業データベースの活用、リニューアル投資等を実施し、多様化するお客さまのニーズに応え、売上高の拡大と収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,420百万円(前年同四半期比4.2%増)、営業利益は1,423百万円(同4.1%減)、経常利益は1,398百万円(同1.6%減)、四半期純利益は988百万円(同45.1%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

前連結会計年度に会場を増設した「ララシャンス太陽の丘」(金沢支店)のフル稼働に加え、営業データベースの活用による受注組数の向上、リニューアル効果等により既存店も好調に推移し、売上高は10,174百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。また、新規出店及び挙式・披露宴のサービスレベル向上のための人員体制の強化に伴い、営業利益は1,425百万円(同2.4%減)となりました。

② 葬儀事業

売上高は245百万円(前年同四半期比5.6%減)、営業利益は18百万円(同22.0%減)となりました。

③ 介護事業

現在事業開始の準備中であり、売上高は計上しておりません。営業損失は21百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ193百万円減少し12,711百万円となりました。これは主に、土地が148百万円増加し、現金及び預金が235百万円、売掛金が89百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,146百万円減少し5,918百万円となりました。これは主に、未払法人税等が267百万円、長期借入金が816百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ952百万円増加し6,793百万円となりました。これは主に、四半期純利益988百万円の計上による増加と剰余金の配当106百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ8.1ポイント上昇し53.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月28日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、新たに設立したアイケア株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,630,545	2,395,303
売掛金	209,691	120,549
商品	91,552	103,380
原材料及び貯蔵品	66,071	52,361
その他	221,579	356,649
貸倒引当金	△2,140	△2,036
流動資産合計	3,217,300	3,026,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,795,727	6,443,150
土地	1,643,983	1,792,965
その他(純額)	302,814	450,372
有形固定資産合計	8,742,525	8,686,489
無形固定資産	92,669	81,853
投資その他の資産	852,600	916,735
固定資産合計	9,687,796	9,685,078
資産合計	12,905,097	12,711,286
負債の部		
流動負債		
買掛金	632,911	463,539
1年内償還予定の社債	80,000	45,000
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,026,125	798,442
未払法人税等	608,149	340,334
賞与引当金	173,487	104,178
その他	1,093,104	861,534
流動負債合計	3,613,777	3,013,028
固定負債		
長期借入金	2,605,378	2,016,504
退職給付引当金	78,015	83,810
役員退職慰労引当金	233,695	258,816
ポイント引当金	51,480	56,413
資産除去債務	276,117	280,175
その他	206,382	209,487
固定負債合計	3,451,068	2,905,206
負債合計	7,064,846	5,918,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	342,342	347,635
資本剰余金	354,909	398,096
利益剰余金	5,309,674	6,192,339
自己株式	△166,675	△145,020
株主資本合計	5,840,250	6,793,051
純資産合計	5,840,250	6,793,051
負債純資産合計	12,905,097	12,711,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
売上高	10,001,199	10,420,417
売上原価	4,456,245	4,607,629
売上総利益	5,544,954	5,812,788
販売費及び一般管理費	4,060,431	4,389,498
営業利益	1,484,523	1,423,289
営業外収益		
受取利息	199	264
受取手数料	2,897	3,237
その他	3,310	2,139
営業外収益合計	6,406	5,641
営業外費用		
支払利息	34,396	24,159
株式公開費用	22,187	—
その他	13,188	6,701
営業外費用合計	69,772	30,860
経常利益	1,421,157	1,398,070
特別利益		
受取補償金	—	394,614
特別利益合計	—	394,614
特別損失		
固定資産除却損	5,546	4,312
特別損失合計	5,546	4,312
税金等調整前四半期純利益	1,415,611	1,788,372
法人税、住民税及び事業税	661,546	775,742
法人税等調整額	72,346	23,656
法人税等合計	733,892	799,398
少数株主損益調整前四半期純利益	681,718	988,972
四半期純利益	681,718	988,972

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	681,718	988,972
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	681,718	988,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	681,718	988,972
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)

当社グループの報告セグメントは、婚礼事業、葬儀事業であります。葬儀事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日)

当社グループの報告セグメントは、婚礼事業、葬儀事業及び介護事業であります。葬儀事業及び介護事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

(連結子会社の吸収合併)

当社は、平成25年8月30日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるスイートヴィラガーデン株式会社を吸収合併することを決議し、同日付で、スイートヴィラガーデン株式会社と合併契約を締結いたしました。

1. 合併の目的

スイートヴィラガーデン株式会社は、再生型の店舗として独自ノウハウ蓄積を目指し、平成23年4月に設立しましたが、現在まで順調な業績で推移しております。

本合併は、同社において新たに構築したビジネスモデルと当社のビジネスモデルを活かし、当社グループの経営の一層の効率化と事業基盤の強化を図るために実施するものです。

なお、スイートヴィラガーデン株式会社が運営している事業は、アイ・ケイ・ケイ株式会社にて継続して運営いたします。

2. 合併する相手会社の名称

スイートヴィラガーデン株式会社

3. 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、スイートヴィラガーデン株式会社は解散いたします。

4. 合併に係る割当の内容

100%子会社との合併であり、新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

5. 相手会社の主な事業の内容、規模（平成24年10月31日現在）

事業内容	婚礼事業
売上高	281百万円
当期純利益	11百万円
総資産	318百万円
純資産	53百万円

6. 合併の時期

平成25年11月1日（予定）

7. 実施予定の会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定です。